

にいがた

シルバー連合

2023
NIIGATA

64号

1月発行



CONTENTS

- | | | | |
|---------------------------------------|-----|---------------------|---|
| 新年のごあいさつ…………… | 2,3 | フレイル予防を考えてみよう…………… | 7 |
| 生涯現役促進地域連携事業
シルバー人材センター事業普及啓発…………… | 4,5 | 活動拠点の紹介(五泉市SC)…………… | 8 |
| 研修会開催…………… | 6 | | |

ラポルテ五泉(五泉市の交流拠点複合施設)

…館内には、芸術や学びの場となる多目的ホールや多目的室。市が日本に誇るニットや絹産業、地元の特産物を販売する産直ショップ&カフェテリア。木造建築を生かして面白遊具を備えた子どもの遊び場など開放感あるガレリアの空間です。

写真提供:五泉市

新年のごあいさつ



(公社)新潟県シルバー人材センター連合会

会長 **若林 孝**

新年あけましておめでとうございます。

県内シルバー人材センター会員並びに職員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、行政をはじめとした関係機関の皆様には、シルバー事業にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

ご承知のとおり我が国においては、急速な少子高齢化が進展する中、労働力人口の大幅な減少により、働く意欲のある高齢者が活躍し続けることができる「生涯現役社会」の構築が急務となっています。

このような中、働く意欲のある高齢者に対して、地域の日常生活に密着した仕事を提供するとともに高齢者の生きがいづくりにも大きく貢献しているシルバー人材センターの役割は増々大きくなってきています。

シルバー人材センター事業は、「自主・自立、共働・共助」の理念を堅持しつつ、社会の要請にも的確に対応していくことが求められています。

これからも安全・適正就業を推進し、会員の増強や就業機会の確保に努め、高齢者が生きがいを持って働き、地域に貢献できるよう努力して参ります。

コロナ禍の状況は、依然として予断を許しません。また、本年10月からは「インボイス制度」が開始されるなど厳しい状況もありますが、シルバー事業は地域に定着した事業であり、県内21のシルバー人材センターが共に力を合わせ頑張っていけば、自ずと道は開けるものと強く確信しています。

また、今年は、8年振りに「北信越シルバー人材センター連絡協議会」の幹事に当たる年でもあり、当県のシルバー事業を広くPRできる絶好の機会であると考えています。

関係機関の皆様、今後ともご支援・ご指導をどうぞよろしくお願い致します。

最後になりますが、皆様のご健勝とご多幸、シルバー事業の増々の発展を祈念申し上げ新年のあいさつといたします。



謹賀新年



(公社)新潟県シルバー人材センター連合会役員一同

- | | | |
|---------|---------|--------------------------|
| 会 長 | 若 林 孝 | (公社)新潟市シルバー人材センター理事長 |
| 副 会 長 | 本 多 昌 治 | (公社)長岡市シルバー人材センター理事長 |
| 副 会 長 | 井 部 博 光 | (公社)上越市シルバー人材センター理事長 |
| 常 務 理 事 | 秋 山 憲 一 | (公社)新潟県シルバー人材センター連合会事務局長 |
| 理 事 | 野 寺 義 雄 | (公社)三条市シルバー人材センター理事長 |
| 理 事 | 本 間 敏 博 | (公社)柏崎市シルバー人材センター理事長 |
| 理 事 | 大 島 勉 | (公社)十日町地域シルバー人材センター理事長 |
| 理 事 | 木 村 健 彌 | (公社)五泉市シルバー人材センター理事長 |
| 監 事 | 小 柳 龍 史 | (公社)新発田地域シルバー人材センター理事長 |
| 監 事 | 薄 木 喜 勝 | (公社)加茂市シルバー人材センター理事長 |

新年のごあいさつ



新潟県知事

花角 英世

新年あけましておめでとうございます。新しい年を迎え、シルバー人材センターの会員並びに関係者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

本県のシルバー人材センターが長年にわたり高齢者の就業機会の提供にご尽力され、地域社会の活性化に貢献しておられますことに、心から感謝申し上げます。

また、令和5年度より2年間、北信越シルバー人材センター連絡協議会の幹事県として職責を担われることに関しまして、深く敬意を表します。

さて、我が国において少子高齢化が急速に進んでいる中、本県の高齢化率は令和4年10月時点で全国平均を上回る33.7%となっており、人生100年時代と言われるように、多くの高齢者の方々が更なる活躍の場を求めておられます。

一方で、新型コロナウイルス感染症や物価高、国際状況などにより本県経済は大きな影響を受けてきたものの、県内の雇用情勢は改善の動きが続いており、幅広い業種・職種で人手不足が生じているところです。

健康寿命の延伸に合わせて、年齢に関わりなく健康で意欲のある方々が活躍できる環境を整備することは、個人の生きがいづくりに大きく貢献するとともに、社会を支える力を強化するものとなります。

そうしたなか、会員と企業等双方のニーズに合った就業機会を提供するシルバー人材センター事業への期待は、これからの社会において一層高まっていくものと考えております。

県といたしましても、高齢者のライフスタイルに応じた多様な就業機会の創出促進に向け、新潟県シルバー人材センター連合会と「生涯現役促進地域連携事業」に取り組むとともに、「女性・高齢者等新規就業促進プロジェクト（にいがたアクティ部）」との連携も図ってまいりますので、引き続き、県政へのご支援、ご協力をお願いいたします。

結びに、シルバー人材センターの益々のご発展と、会員、関係者の皆様のご健勝を祈念申し上げまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

新年のごあいさつ



新潟労働局長

吉野 彰一

新年あけましておめでとうございます。

新潟県シルバー人材センターの会員並びに関係者の皆様には益々御清栄のこととお慶び申し上げます。

本県のシルバー人材センター事業は、県内21のセンターにおいて、およそ2万人の会員を有し、着実な事業運営により活力ある地域社会づくりに大きく貢献されていることに、改めて敬意を表します。

ご承知のとおり、我が国は、少子化・高齢化の進展により総人口が大きく減少する中、高齢者の就業者数は18年連続で増加を続けており、高齢者の皆様が希望や意欲に応じて能力を活かし、誰もが年齢に関わりなく生き生きと働くことのできる「生涯現役社会」の実現に向けた雇用・就業対策の推進が急務となっています。

このような中、シルバー人材センターにおかれては、長期化する新型コロナウイルス感染症の影響により、会員数が減少するという事態に見舞われつつも、とりわけ女性会員拡大を中心とする新規入会促進の取組や、多くの高齢者のニーズに応じた就業機会の開拓・提供等により、長年培ってきた豊かな経験と知識を活かした就業の促進や、多様な社会参加による生きがいの充実、地域社会の発展に御尽力いただいているところです。

総務省によれば、昨年9月の65歳以上の高齢者は3,627万人で高齢者率は29.1%と、高齢者人口・高齢化率ともに過去最高を更新しています。我が国の労働力人口は減少傾向にあることから、就業者はもとより次の担い手の減少が懸念されています。

「人生100年時代」を迎える中、元気で就労の意欲にあふれ、豊かな経験と知識を持ったアクティブシニアと言われる高齢者が、それぞれの地域で雇用・就業の場を得て、社会活動等に関与していく環境を整えることは極めて重要であり、多様な就業機会と高齢者とのマッチング支援を行うシルバー人材センター事業の役割には、今後益々期待が高まるものと考えています。

新潟労働局といたしましては、令和5年も引き続きシルバー人材センター事業が地域社会に根ざした事業として一層発展していくよう、高齢者雇用対策を推進して参ります。

最後に「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと、今後のシルバー人材センター事業の益々の御発展と、会員の皆様のご健勝と御活躍を祈念申し上げます。

生涯現役促進地域連携事業 (地域協働コース)

生涯現役促進地域連携事業は、当連合会が新潟労働局より受託し、新潟県、ハローワーク等と連携し健康で意欲のある限り働き続けることのできる「生涯現役社会」の実現を目指します。



【令和4年度実施状況】

■高齢者支援

セミナー	開催地	日程	定員	参加者
認知症サポーター養成講座	新潟市	7月1日	50	92
スマホ教室	阿賀野市	8月3日	20	13
いきいき健康講座	南魚沼市	8月25日	30	14
キャリアデザインセミナー	村上市	9月9日	20	17
庭木の冬囲い体験	小千谷市	9月30日	15	4
自分らしいライフとワークを考える	新潟市	10月3日	50	43
シニア・ワンデー講座	佐渡市	10月14日	20	24
スマホ教室	上越市	10月18日	30	30

セミナー	開催地	日程	定員	参加者
スマホ教室	妙高市	10月20日	15	12
スマホ教室	魚沼市	11月11日	15	15
コンビニのしごと体験	新潟市	11月24日	24	20
定年後の働き方を考える	長岡市	12月13日	30	31
定年後の働き方を考える	新発田市	12月19日	20	21
コンビニのしごと体験	新発田市	2月1日	24	—
コンビニのしごと体験	三条市	2月9日	24	—
キャリアデザインセミナー	新潟市	2月21日	51	—

コンビニのしごと体験

講師に㈱セブン-イレブン・ジャパン様を迎え、コンビニでの業務内容や接客、シニアの活躍事例について説明を受け、実際に使用しているレジ3台を用いてレジ操作を体験しました。

また、シニアの働き方紹介として、ハローワークから高齢者専門の生涯現役窓口の利用方法、シルバー人材センターからはセンターでの働き方や登録方法についての説明がありました。

○参加者の感想

- ・今までレジでの決済が大変だと思っていましたが、現在のレジの機能が進んでいて私の様な中年でも働けるかなと少し感じ、仕事への選択肢が増えたと感じました。
- ・新潟でも330人程度のシニアがコンビニで働いていることを知り、驚いたとともに「私でもできるかな！」と思えました。



仕事の内容について説明を受ける様子



レジ操作体験の様子



■ 事業主支援

シニア人材活用セミナー

企業の人手不足に対応するため、新たなシニア人材の活用に関するセミナーを開催しています。

今回は、「シニア人材の受け入れ方」（第一部）と「70歳までの就業機会の確保」（第二部）の二部構成で実施しました。

第一部では、新潟県内の雇用状況と主な就業支援の取組み、シニア人材の就業ニーズ、採用の手法、シニア人材の教育方法について、第二部では、令和3年4月1日より施行の「高齢者雇用安定法」改正内容のポイント、70歳までの就業確保措置についての説明がありました。受講した企業の担当者からは、「大変参考になった」「今後、新たにシニア人材を活用してみたい」といった声が聞かれました。



第一部 新潟県産業労働部雇用能力開発課
（株）エム・エスオフィス



第二部 新潟労働局職業安定部職業対策課

シルバー人材センター事業普及啓発

アピタ新潟西店で シルバー人材センターPR活動

10月4日（火）・5日（水）の2日間、アピタ新潟西店においてシルバー普及啓発活動を行いました。

コロナ禍の中、混雑を避けた平日ということもあり、休日に比べて賑わいは少ないものの、女性一人、小さいお子様連れ、夫婦連れ等が訪れており、シルバーのチラシを配布しました。「シルバーは知っていたけど、実際はどんな仕事があるの?」「この年でも仕事あるの?」「こういった仕事はお願いできますか?」と気軽に声をかけていただき、一人一人にシルバーについて説明する良い機会となりました。



ブースを設置してシルバーのPR



シルバーのチラシを配布

研 修 会 開 催

◆ インボイス制度研修会

9/16 (71名出席うちリモート出席45名)



全シ協 石原亘 氏

などの説明がありました。講義の後、質疑応答においても丁寧にご対応いただき、有意義な研修会となりました。インボイス制度については、今後も注視していきます。

シルバー事業においては、「インボイス制度」への対応が喫緊の課題である一方、制度が複雑で、理解が難しいという現状もあります。

そこで、インボイス制度への対応について、(公社)全国シルバー人材センター事業協会の業務部長 石原亘氏からご講義いただきました。

講義においては、全国的動向を踏まえ、シルバーへの特例措置の見通しや令和5年10月からの特例措置期間に対応体制を早急に整える必要があること



◆ 派遣・請負業務担当者研修会

11/15 (リモート出席54名)

新潟労働局 職業安定部需給調整事業室 需給調整事業 相談員 川嶋政好氏から「労働者派遣事業の解説、請負との区分等について」と題し、労働者派遣法の基本的事項や留意事項について、シルバー派遣の実状を踏まえた丁寧な解説をしていただきました。

今回の講義で派遣労働者の待遇改善に向けた基本的な考え方を再確認することができました。この研修を機に、派遣法等への理解を深め、日頃の業務に活かしていただきたいと思います。



新潟労働局 川嶋政好 氏

また、当連合会では初めて本研修を録画し「YouTube」による動画配信を行いました。当日参加できなかった多くの職員に、後日聴講してもらうことができました。

今後も連合として、適正な業務の推進などに取り組んでいきます。

◆ 新任職員研修会

8/19 (19名出席うちリモート出席12名)

シルバーを担っていく人材育成の一環として新任職員研修会を開催しました。

2部構成の第1部は、(公社)新潟市シルバー人材センターの事務局次長 豊島路子氏より「シルバーの職員として思う事」と題して先輩職員の立場から「事務局職員としての姿勢や会員との向き合い方」など、自身の経験を交え、ご講演いただきました。最後に、「何でもいいので、“私が一番”という自分の強みを作るとよい」という話がありました。



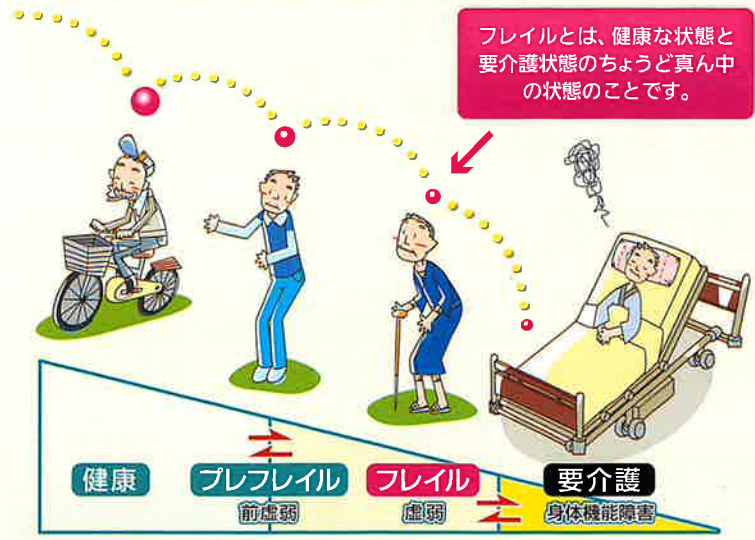
新潟市SC 豊島路子 氏

第2部は、当連合会の秋山事務局長が「シルバー人材センター事業」について講義しました。途中、音声の途切れなどもありましたが無事終了できました。

また、終了後のアンケートによれば、「会員とのかかわり方を再認識した」「直接聞きたかった」「進行にメリハリがなかった」「グループ討議がしたかった」などの意見があり、今後の内容や研修会のあり方等の参考にしていきます。

フレイル予防を考えてみよう

1. 「フレイル」って何だろう？



年をとって心身の活力（筋力、認知機能、社会とのつながりなど）が低下した状態を『フレイル』といいます。フレイルは「虚弱」を意味する英語「frailty」を語源として作られた言葉です。多くの人が健康な状態からこのフレイルの段階を経て、要介護状態に陥ると考えられています。

◀出典：東京大学高齢社会総合研究機構・飯島勝矢「フレイル予防ハンドブック」より（葛谷雅文、日老医誌 46:279-285, 2009より引用改変）

2. 健康寿命に大切なフレイル予防3つの柱！



健康寿命とは元気に自立して、日常生活をおくることが出来る期間です。

フレイルを予防して健康長寿を実現するための大切な3つのポイントは、**栄養・運動・社会参加**です。

◀出典：東京大学高齢社会総合研究機構・飯島勝矢「フレイル予防ハンドブック」から引用

3. 「イレブン・チェック」みんなでやってみよう！

フレイルの兆候があるかどうか11の項目に答えてみましょう。

「イレブン・チェック」11項目		回答欄	
栄養 食・口腔	Q1 ほぼ同じ年齢の同性と比較して健康に気がつけた食事を心がけていますか	はい	いいえ
	Q2 野菜料理と主菜（お肉またはお魚）を両方とも毎日2回以上は食べていますか	はい	いいえ
	Q3 「さきいか」「たくあん」くらいの固さの食品を普通に噛みきれますか	はい	いいえ
	Q4 お茶や汁物でむせることがありますか ※	いいえ	はい
運動	Q5 1回30分以上の汗をかく運動を週2回以上、1年以上実施していますか	はい	いいえ
	Q6 日常生活において歩行または同等の身体活動を1日1時間以上実施していますか	はい	いいえ
	Q7 ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速いと思いますか	はい	いいえ
社会参加	Q8 昨年と比べて外出の回数が減っていますか ※	いいえ	はい
	Q9 1日1回以上は、誰かと一緒に食事をしますか	はい	いいえ
	Q10 自分が活気に溢れていると思いますか	はい	いいえ
	Q11 何よりもまず、物忘れが気になりますか ※	いいえ	はい

※ Q4・Q8・Q11は「はい」と「いいえ」が逆になっていますので注意してください

※ 回答欄の右側に○が付いた時は要注意です

◀出典：東京大学高齢社会総合研究機構・飯島勝矢「フレイル予防ハンドブック」から引用

活動拠点の紹介

(公社)五泉市シルバー人材センター

五泉市は、新潟県のほぼ中央、県都新潟市の南東に位置し、人口約5万人、面積351.9km²、古くから良質で豊富な水資源に恵まれ五泉市ならではの特産品を生み出しています。

当センターは、平成元年4月に設立され34年目を迎えています。その間、平成の大合併に伴い平成18年4月に五泉市シルバー人材センターと村松町シルバー人材センターが統合されました。

令和3年度の会員数は前年比49名減の602名、契約金額は請負と派遣を併せ前年比1.3%減の3億3,400万円となりました。

そこで、新規会員の拡大を目指し、毎月、市内の地域ごとに「パンフレット」チラシのポスティングを行い、説明会の日程等をお知らせしています。また、昨年度より会費規程を改正して「夫婦割」を導入し、夫婦会員の方は会費を半額に。さらには「新規入会者紹介活動」として、既存の会員が新規入会者を紹介した時には粗品を進呈しています。その結果10月末時点の会員数は若干ではありますが前年を上回っています。引き続き周知を図り、会員の増強、就業拡大等に繋がられるように取り組んでまいります。

ボランティア活動

例年7月に市役所本庁他及び支所周辺の公共施設の「除草ボランティア」を普及啓発月間には「クリーンアップウォーク」と称し、会員同士おそろいのジャンパーを身にまとい、当センターを起点に主要道路のごみ拾いを実施しています。

毎回、多くの会員が参加し交流を深める場となっていましたが、近年コロナ禍により中止、または少人数で開催している状態です。



ボランティア活動



花摘み作業

花摘み作業

今年も五泉市観光協会の依頼により、八重桜の花摘み作業が4月下旬から5月上旬にかけて行われました。花摘みが終わり、桜の木が葉桜へと変わると、葉っぱの摘み取り作業がメインになります。村松公園や村松高校周辺など数か所をまわります。毎年大勢のシルバーの会員が参加しており、ここ数年は春の恒例行事として定着したように思います。集められた花と葉は、村松公園内にあるアロマ工房で化粧品やうどんなどの食品に加工され、店頭に並べられています。

〒959-1825 五泉市太田1092番地1 五泉市福祉会館 TEL 0250-43-5911

【新潟県連合会からのお知らせ】

令和5年度～令和6年度は、新潟県が北信越シルバー人材センター連絡協議会の幹事県となります。

総会や職員研修会へのご出席等、ご協力をよろしくお願いします。

【新潟労働局からのお知らせ】

労働者を一人でも雇っている事業主は、労働保険の加入手続きが必要となりますので、必ず加入手続きをお願いします。

【連合会人事異動のお知らせ】

(退職) 令和4年11月30日付 篠田 恭子

編集後記

皆様のご協力により、「シルバー連合にいがた64号」を発行することができました。ご寄稿いただきました皆様に感謝申し上げます。

今年は、卯(う)年。卯・・・うさぎは、穏やかで温厚な性質であることから、「家内安全」。またその跳躍する姿から「飛躍」、「向上」を象徴するものとして親しまれており、新しいことに挑戦するのに最適な年と言われていています。

昨年は、食品・日用品など数多くの商品や光熱費まで生活にかかわる多くのものが値上がりしました。今年は、果たしてどうなるのでしょうか？個人的には、もう落ち着いてほしいところです。

また、落ち着いてほしいということでは、新型コロナウイルス感染症の収束もあります。「アフターコロナ」と言える日が来ることを心待ちにしています。

そして、2023年が皆様にとって、明るい年になることを願っています。

(片野)



(公社)新潟県シルバー人材センター連合会

〒950-0994

新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニゾンプラザ2F

TEL.025-281-5553 FAX.025-281-5554

E-mail n-rengo@pluto.plala.or.jp

https://webc.sjc.ne.jp/niigata/